内閣総理大臣杯争奪
第４１回日本車椅子バスケットボール選手権大会
個人トータル表

2013年5月4日　12時35分開始

２回戦　　東京体育館　　Ａ － 4

◎
パラ神奈川ＳＣ　64
（関　東）

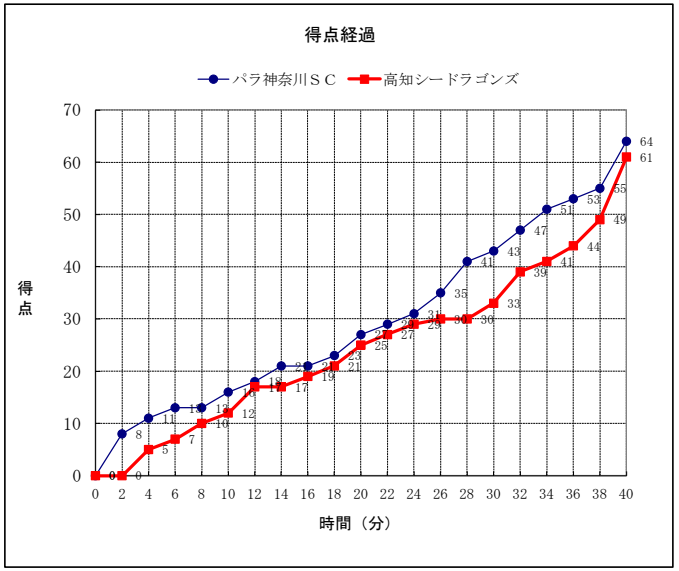
16	1ｸｫｰﾀｰ	12
11	2ｸｫｰﾀｰ	13
16	3ｸｫｰﾀｰ	8
21	4ｸｫｰﾀｰ	28

61　**高知シードラゴンズ**
（四　国）

番号	氏　名（持ち点）	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
6	小嶋　謙（1.0）	2	0	1	0	－	－	2
＊ 7	矢守　睦（1.5）	8	0	3	2	－	－	2
＊ 8	園田　康典（3.5）	9	0	4	1	－	－	3
9	齋藤　尚徳（4.5）	－	－	－	－	－	－	－
＊ 10	高橋　直哉（4.0）	24	0	8	8	－	－	4
11	土屋　武司（4.0）	2	0	1	0	－	－	2
12	中嶋　泰生（1.5）	－	－	－	－	－	－	－
＊ 13	神保　康広（3.0）	12	0	4	4	－	－	3
14	田久保　敏光（3.5）	－	－	－	－	－	－	－
＊ 15	石川　丈則（1.5）	7	0	3	1	－	－	4
ＨＣ	金子　幸広							
ＡＣ	西川　広実							
ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	齋藤　美佳							
ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	森井　友衣							
ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	黒川　風里							
合　計		64	0	24	16	0	0	20

番号	氏　名（持ち点）	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
＊ 4	山本　昌司（1.0）	4	0	2	0	－	－	5
6	中澤　英樹（2.0）	－	－	－	－	－	－	－
＊ 8	永島　秀徳（4.5）	12	0	5	2	－	－	3
＊ 10	片岡　優世（1.5）	21	5	3	0	－	－	4
＊ 11	池　透暢（2.5）	14	0	7	0	－	－	4
13	有瀬　智寛（2.0）	2	0	1	0	－	－	4
＊ 14	鳴滝　憲高（1.0）	8	0	2	4	－	－	4
ＨＣ	木村　瑛美							
ＡＣ	木村　優美							
ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	立川　誠							
ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	中本　有香理							
ﾄﾚｰﾅｰ	廣戸　優尊							
合　計		61	5	20	6	0	0	24

主審：　岸　良太郎
副審：　斉藤　登
副審：　祖父江　達也



〔 戦　評 〕（担当：鈴木／吉川／椎名／金子）

１Ｑ　パラ神奈川ＳＣのボールで試合開始。開始早々パラ神奈川ＳＣ#7のランニングシュートが決まり、#15のミドルシュート、#10のゴール下シュート等で加点する。対する高知シードラゴンズも#8、#11のゴール下シュート、#10のスリーポイントで応戦する。パラ神奈川ＳＣはパス回しからシュートを打つも入らず、高知シードラゴンズ＃10が再びスリーポイントを決める。1Q終了間際にパラ神奈川ＳＣがカットインでファールをもらいフリースローを1本決め16対12で終了

２Ｑ　高知シードラゴンズ#14のシュート、#10がスリーポイントを決め点差を縮め流れを引き寄せる。パラ神奈川ＳＣも激しくゴール下に攻め入りファールをもらうもシュートが決まらず。残り2分、高知シードラゴンズ#10がミドルシュートを決め同点に追いつくが、すかさずパラ神奈川ＳＣ#8がミドルシュートを決める。高知シードラゴンズ#11のミドルシュート、パラ神奈川ＳＣ#8のミドルシュート#13のゴール下シュートで競り合い27対25で前半終了。

３Ｑ　両チーム、声を掛け合い、入れる入れらるのしびれるゲーム展開が続く。残り４分、早い攻防からパラ神奈川ＳＣ#6がランニングシュートを決め、流れを引き寄せる。高知シードラゴンズが耐え切れずタイムアウトを取るも、その後も#8のゴール下シュートや、速攻で#11が確実にランニングシュートを決める等し、一気に点差が広がった。高知シードラゴンズは#10がスリーポイントを決めるも43対33で終了。

４Ｑ　早い展開でゲームがスタート。高知シードラゴンズはファールを誘い#8、#11がフリスローでの得点を重ねる。パラ神奈川ＳＣは#7のランニングシュートや#10でのミドルシュートを決め応戦する。けれど、ファールで苦しむパラ神奈川ＳＣに高知シードラゴンズが襲いかかる。残り2分、高知シードラゴンズ#4がミドルシュートを決め、4点差まで詰め寄る。たまらずパラ神奈川ＳＣはタイムアウトを取り気合を入れ直し、#13と#14が確実にゴール下シュートを決める。高知シードラゴンズ#10の5本目のスリーポイントシュート、#14，#10のミドルシュートが決まり、会場が沸くもパラ神奈川ＳＣの#13、#10、#7、#8がファールをもらい落ち着いてフリースローを決め、64対61でパラ神奈川ＳＣが勝利